



たかはるちょう

第44号

平成25年6月定例会 (第4回)

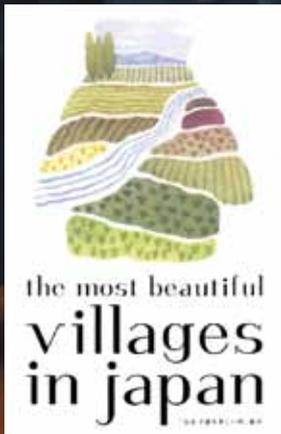
議会だより



第24回

神武の里総合武道大会

- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 2～P 5
- 一般会計補正予算、国民健康保険税条例改正・・・・・・・・P 6
- 所管事項調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 7
- 河野知事への申し入れ・・・・・・・・・・・・・・・・P 8
- 審議結果報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 9
- 農業担い手家族紹介・・・・・・・・・・・・・・・・P 10



■発行/高原町議会

☎889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地 ☎(0984)42-5138

■発行日 平成25年8月1日

■編集/議会だより編集委員会

一般質問



中村 昇議員

教育行政

○特別支援教育

問 昨年12月に県は「特別支援教育プラン」

の改定を行った。現状と課題のところでは「1歳6ヶ月健診や3歳児健診が行われているが、集団の中に入り、周囲の人と関われるようになって気付かれることも多い発達障害については、これらの健康診査で把握することは難しいと考えられ、幼稚園・保育園での気付きが大切になってくる。

今後は、できるだけ早い時期に子どもの障害状況に気付き、関係機関が連携して支援を行う体制を整えることが必要です」とあるが、どのように考えるか。

発達障害の早期発見・早期支援を

答 本町では3歳児健診までに発達障害をほぼ把握している。

問 小林市では、発達障害が集団生活を経験する幼児後半期に顕在化する

ることが多いという認識にたち、4・5歳児健康相談を臨床心理士と保健師などで行っている。

本町でも実施すべきではないか。

答 他の自治体の事例を研究し、前向きに検討する。

○教育ローンについて

問 高校・大学入学は、まとまった教育資金が必要で、自治体とうろきんが提携した金利の安い教育ローンがある。

本町でも取り組みが必要では。

答 より有効な就学資金制度の創設を検討する。

○障害者支援法について

問 4月から障害者総合支援法が施行され、難病患者が居宅介護や補装

具など障害福祉サービスの利用が可能となった。本町の取り組みは。

答 1名の方が申請。制度の周知を徹底したい。

○平和行政

問 本町は、昭和63年6月議会で、非核平和の町宣言をおこなっている。核兵器廃絶の啓発のために広告塔の設置を。

答 設置に向け検討する。

問 県史によれば、本町への空襲で4名がなくなっている。町の慰霊祭で追悼すべきでは。

答 ご遺族の意向を踏まえ、ご案内を検討する。



▲ブロックで遊ぶ園児（並木保育園）





温谷文雄議員

不法投棄と声掛け防止 監視員の設置を

○町道敷きの草払いの事故について

問 田や畑に隣接する町道敷を草刈り中、誤

って小石や空き缶が飛び、車や人に怪我を負わせた場合、町の対応は。

答 保険制度のルール上、前もって、ボランティア活動の実施を行う「活動実施届出書」を役場に提出のこと。

○ゴミ捨てと声掛け対策

問 町道等に、ゴミを捨てさせない。捨ててあったら収集するパトロールの監視員と児童に対する声掛け防止監視員と兼ねての設置は。

答 ゴミ対策については町職員によるパトロールを強化しながら監視し、次年度からは専門的なパトロール員の設置を検討したい。

児童に対する声掛け防止は「学校巡回指導員配置事業」を導入し、青色パト

ール車による児童への下校時声掛け防止対策として、町内全域の通学路の巡視を7月から実施する。

○辻の堂川の河川改修等と小林市に通じる福原地区の町道について

問 小林市と高原町との「にしもろ定住自立圏共生ビジョン」の中に辻の堂川改修堤土地改良区の頭首工改善及び小林市に通じる福原地区の町道改良計画がないが。

答 辻の堂川の河川改修要望を昨年6月に県土木事務所に整備要望を行った。堤土地改良区の頭首工については、頭首工の堰高を約30cm下げ、河床整備も行った。小林市に通じる町道は帯刀河原橋と王子神社・踏切線を今後整備することとし、高規格道路は同一ヶ所に集中しての整備は補助事業採択の条件には適しない。



▲車が渋滞する鳥ヶ久保橋



▲巡回に出る青色パトロールカー

一般質問

児童・生徒の交通安全対策は



松元茂春議員

○道路整備について

問

平成24年3月の定例会で質問した二葉・

村移線について、地権者の理解が得られたら、財政状況を鑑みながら事業再開に向け検討する旨答弁されたが、その後、どのように検討されたか。

答

現在、大規模の道路改良工事を3路線実施中であり、早急な事業実施は財政上現時点では難しい。今後、地元の同意、地権者の同意が得られる条件が整えば、事業費など照らし合わせながら検討したい。



整備された用水路保護柵(村移)

○教育行政について

通学路の安全確保は

問

全国各地で、自動車の暴走により集団登校時の児童の貴い命が奪われるといった痛ましい事故や登下校時の通学路における悲惨な事故が多発しているが、どのような対策を取っているか。

答

児童生徒の交通安全対策は、各小中学校で様々な対策を進めている。

- ①道路交通法規の学習や警察等の交通教室②PTA、教職員による登校時の立ち番指導や下校指導③交通指導員等による朝の交通指導④小学校での集団登下校時の指導、中学校での自転車反射タスキの着用⑤校区内通学路巡回による危険箇所調査及び危険箇所マップの作成⑥生徒指導だより等を通じた交通安全に関する啓発

通年を通じた交通安全教育を実施している。

問

通学路における緊急点検実施結果は。

答

24箇所対策必要箇所があり、平成24年度末現在で10箇所の工事をを行った。

平成25年度は9箇所の工事を計画している。

問

路側帯のカラー舗装化は。

答

道路の路肩に歩行者及び自転車が安全に通行できるカラー舗装である「グリーンベルト」など

は全国的に行われていると聞いている。

車輦の通行状況等鑑みながら、警察と協議しながら、検討してまいりたい。



▲登校する子どもたち

一般質問



森山 勇議員

祝日(旗日)に国旗を掲げる行事にかげりが?

問

4月29日と5月3・4・5日の3日間は、

祝日で即ち旗日であるが、各家庭で国旗を掲げる行事にかげりが見えている。この3日間宮崎市まで行く機会があったが殆どの街で国旗が掲げられていない。

並木を経て駅前通り、上町。柳町、春の町を通り、出口、鹿兒山、猿瀬橋を渡って野尻町に出て宮崎まで行ったのだが、本町のこの並木から鹿兒山までの間に国旗が掲げている家は1軒のみであった。
町長はこのような現象をどのように受け止めているか。

答

国旗は、日本国家にとって無くてはならないものであると認識している。

以前に高原町町民会議において、国旗を掲揚する運動が実施され、その当時は多くの家庭で掲げられていたというふう記憶しているが、祝日に国旗を掲げる家庭が少なくなってきたりとは感じていた。

日本のシンボルである国旗が祝日に掲げられることを望む。

問

町長は国旗の赤い丸は何を表現しているか。太陽を表現しているか。

答

太陽を表現している。

要望

言われるとおり太陽を表現している。太陽神の天照大御神のその孫が高千穂の峰に御降臨され、天照御大神の来孫(らいそん)玄孫の子)が神武天皇であるから本町は、天照御大神(太陽神)を通じて太陽とは切っても切れない関係である。

太陽は地球上の自然全てに恵を与え、育んでいるわけで、私たちは太陽を象徴している国旗を大事にし、誇りとしなければならぬと感している。その意味で、旗日にはブラッと国旗が出てくる環境になるよう啓発して頂くよう要望する。



一般会計補正予算(第2号)…可決

歳入歳出 **3,746万4千円** (追加)
総額 **51億9,932万7千円**

【主なもの】

- * 役場庁舎1階耐火金庫室防水改修費・・・142万7千円
(耐火金庫室の雨漏りの改修費)
- * 活動火山周辺地域防災営農対策費・・・453万4千円
(町茶業降灰対策部会に乗用型洗浄機2台)
- * 県営畑地帯総合整備事業
鹿児山3期地区・・・1,464万円
後川内1期地区・・・377万5千円
- * 土地改良費 広原地区・・・300万円
(県単調査計画事業)
- * 小塚公民館建て替え工事
設計監理委託料・・・216万8千円
- * 下広原構造改善センター備品購入・・・200万円
(会議用テーブル、椅子、放送器具)
- * 高原町新燃岳噴火災害復興基金積立金・・・68万4千円



▲建て替え工事が予定されている小塚公民館

平成25年度のそれぞれの税額が決定された。

議案第44号 国民健康保険税の一部を改正する条例…可決

1. 医療費分が60,118円、昨年度より282円の増。
2. 後期高齢者支援金分が16,693円、昨年度より4,548円の増。
3. 介護給付金が20,740円、昨年度より680円の増。

※資産割りについては、平成29年度の廃止に向けて、昨年度より1%減の4%。

一般会計予算・決算常任委員会所管事務調査について

平成25年6月7日（金）一般会計予算・決算常任委員会は、西諸地区農業水利総合開発事業及び県営畑地帯総合整備事業の進捗状況と現地調査を行いました。

調査内容は次のとおりです。

国営事業では、西諸地域の農業振興を目的とし、畑及び水田への農業用水の安定的確保、供給を図るため、浜ノ瀬ダムを築造し、貯水タンク（ファームポンド）、高台の受益農地まで農業用水を持ち上げる揚水機場、ファームポンドまで送水するパイプラインなどの水利施設を整備しています。

また、本事業では河川への放流水を有効利用するため小水力発電所を建設し、小水力発電所で発生した電気による売電収入（電力量は一般家庭約1,400世帯の1年間の消費電力量に相当する。）は、土地改良施設の維持管理費に使われます。

■国営事業の実施状況

(1) 関係市町、受益面積

小林市 2,590ha（旧小林市 1,750ha 旧野尻町 840ha）
 えびの市 630ha
 高原町 930ha

(2) 総事業費（平成25年4月時点）

（単位：百万円）

	総事業費	H24年まで	進捗率	H25年当初予算
西諸（一期）	29,900	28,129	94.1%	864
西諸（二期）	31,300	24,051	76.8%	2,478

(3) 事業期間

西諸一期 浜ノ瀬ダム 平成26年3月 完成予定
 ダム管理棟 平成25年3月 完成
 西諸二期 幹線水路・支線水路・ファームポンド・揚水機場
 （平成12年度～平成27年度 完成予定）

①管水路施設進捗状況

幹線水路 L=55.5km（平成24年度末まで L=53.2km 施工済み）
 支線水路 L=54.0km（平成24年度末まで L=12.0km 施工済み）

②ファームポンド29カ所（平成24年度までに、鹿児島山ファームポンド他7カ所完了した。）

③揚水機場 9カ所（未施工である。）

■県営（関連）事業の取り組みについて

(1) 県営事業の全体計画

県営畑地帯総合整備事業を主体に畑地かんがい3,620ha、水田改良530ha、区画整理2,600haの整備を行う計画となっています。

(2) 県営事業の実施状況

高原地区では平成25年度までに、1地区の関連事業が完了、4地区が実施中であり、

（完了地区 1地区 21ha）

・高原町 畑（経営体育成基盤整備 狭野地区）21ha

（実施中 4地区 262ha）

・高原町 畑（畑地帯総合整備 鹿児島山1期）33ha
 （畑地帯総合整備 鹿児島山2期）87ha
 （畑地帯総合整備 鹿児島山3期）87ha
 （畑地帯総合整備 後川内1期）55ha

※西諸地区全体では水受益面積ベースでの進捗率は32.9%であります。



▲鹿児島山FP（平成24年度完成）V=3,700m³

河野知事へ要望

去る6月6日、日高町長と前原議長、入佐副議長は県に対して旧高原高等学校跡地について、地域活性化のために施設の利活用の検討や国道、県道の道路改良など7項目の要望を申し入れました。なお、これは小林市と合同で行われました。



高原駅開業100周年イベントを前に清掃活動



広原農免道路
のゴミ拾い



ゴミは持ち帰りましょう!

議会の動き

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 7月12日 | 小林高原衛生事業事務組合臨時会
霧島美化センター事務組合議会定例会 |
| 16日 | 西諸地区森林・林業林産業活性化議員連盟連絡会議総会 |
| 17日 | 議会改革特別委員会講演会 |
| 18日 | 西諸広域行政事務組合議会定例会
西諸県市郡議会議長会議員研修会 |
| 25日 | 議会運営委員会正副委員長研修会 |
| 8月1日 | 熊本県和水町議会来町 |



議会改革特別委員会

○高原町議会基本条例の制定に向けて

これまで2つの作業部会（第1作業部会～町民の議会に対する認識度、議会と町民との関係。第2作業部会～議会と町長との関係、議会機能の強化）でそれぞれ調査、検討してきて、すでに一部の改革や見直しを行ってきました。

○今後の日程

- ・ 6月～ 9月 条例規定条項の検討
- ・ 10月～12月 条例素案作成
- ・ H26年1月～3月 条例案の議会上程
- ・ 4月1日施行

○7月17日 新潟県立大学准教授 田口一博氏の講演 高原町

○8月5日 行政調査 千葉県長生村議会、茨城県大洗町議会
～7日 （研修内容：議会基本条例、議会改革の取り組み、通年議会について）

平成25年 第4回定例会議議決内容

平成25年 6月12日 水曜日

議案番号	件名	議決結果	①鹿嶋重明	②森山勇	③中村昇	④清水公雄	⑤北迫泉	⑥松元茂春	⑦宮司勲	⑧温谷文雄	⑨入佐廣登	⑩前原淳一
報告第2号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第3号	平成24年度高原町土地開発公社事業報告及び決算報告について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第4号	平成24年度高原町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第5号	平成24年度高原町農業集落排水事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第45号	町道の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第46号	町道の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

平成25年 6月14日 金曜日

議案第44号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
議案第47号	平成25年度高原町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第48号	町長等の給与の特例に関する条例	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
議案第49号	一般職の職員の給与の特例に関する条例	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	-

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席、議長（前原）は採決に加わらず

“明日に向かって” がんばる!

農業(これからの)担い手と家族

Xyセージ

『父から』

牛の世話と勉強を両立させてほしい。



※右から
将弥くん(本人)
茉奈さん(妹)
茉依さん(妹)
信浩さん(父)

★宮田将弥くん (12歳)

【並木】
宮田信浩さん方
肉用牛繁殖

将弥くんの **夢**

『農業の学校で
学んで父のあと
を継ぎたい』

Xyセージ

『母から』

牛を一生懸命世話する和馬を応援したい。
これからも頑張ろうね。

★入木和馬くん (11歳)

【後川内】
入木真一さん方
肉用牛繁殖

和馬くんの **夢**

『畜産の高校に
行って父のあと
を継ぎたい』



※右から
久子さん(祖母)
条土くん(弟)
清美さん(母)
和馬くん(本人)

2人とも県共進会挑戦中です。



中村昇

今回より、新しい編集委員
による発行となりました。
これから心がけたいことは、
定例会議会の様子をできるだけ
早くお知らせし、町民と議
会を結ぶ広報誌としての役割
が果たせるよう取り組んで行
きたいと思えます。町民のみ
なさんご意見もどしどしお
寄せください。紙面の充実に
活かしていきたいと考えてい
ます。今後とも、よろしくお
願い致します。

編集後記